

令和6年1月31日

X線画像読影システムへの不正アクセスについて

令和6年1月29日(月)、当事業団が保有するX線画像読影システムがランサムウェアによる不正アクセス攻撃(身代金要求型サイバー攻撃)を受けたことを確認しました。

現在、被害の拡大を防止するためにネットワークを遮断し、不正アクセスを受けた範囲の特定、不正アクセスの原因調査、復旧作業を進めております。現時点において漏洩した可能性のある個人情報及びX線画像読影システムの復旧の見通しについては、下記のとおりです。より詳しい状況が判明次第、速やかにお知らせいたします。

関係者の皆様には、多大なるご迷惑及びご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1 漏洩した可能性のある個人情報

現在システム業者において調査を進めておりますが、現時点で漏洩した可能性のある個人情報は、X線画像(胸部、胃部、乳部)及び超音波画像(腹部、乳部)と画像に付帯する情報(氏名、年齢、生年月日、性別、検査日、ID、撮影番号)、モアレ検査画像(画像に付帯する情報は学校名、撮影番号)で、件数は調査中です。

2 X線画像読影システムの復旧の見通し

現在システム業者において復旧作業を進めておりますが、復旧時期は未定です。システム復旧までは、X線画像読影システムを介さない方法で画像の読影を進めてまいります。

【本件に関するお問合せ】

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団

健康管理部 健康管理課

担当： 小笠原、中村

TEL：0493-81-6089

※電話の受付時間は、平日午前8時30分から午後5時15分までです。